



令和6年4月30日

各 位

会 社 名 東海旅客鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 丹 羽 俊 介
(コード番号 9022 東証プライム、名証プレミア)
問合せ先 広報部長 桑 川 浩 二
(TEL. 052-564-2549)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、令和6年4月30日開催の取締役会において、下記のとおり、令和6年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、令和6年6月21日開催予定の第37回定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (令和5年8月22日公表) | 前期実績 (令和5年3月期) |
|----------|-----------|--------------------------|-------------------|
| 基準日 | 令和6年3月31日 | 同左 | 令和5年3月31日 |
| 1株当たり配当金 | 15円 | 14円 | 70円 |
| 配当金の総額 | 14,775百万円 | — | 13,790百万円 |
| 効力発生日 | 令和6年6月24日 | — | 令和5年6月26日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

(注) 令和5年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。なお、令和5年3月期の配当金については当該株式分割が行われる前の金額を記載しています。

2. 理由

当社は、社会的使命の強い鉄道事業を経営の柱としていることから、長期にわたる安定的な経営基盤の確保・強化に取り組むとともに中央新幹線計画等の各種プロジェクトを着実に推進するため内部留保を確保し、配当については安定配当を継続することを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、この方針のもと、東海道新幹線・在来線ともにご利用が増加したことなどを踏まえ、直近の配当予想から上記のとおり変更させていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1株当たり配当金(円) | | |
|------------------------|-------------|----|-----|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 当 期 実 績 ※ 期 末 は 予 定 | 70 | 15 | — |
| 前期実績(令和5年3月期) | 65 | 70 | 135 |

(注) 令和5年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。なお、令和6年3月期の第2四半期末以前の配当金については当該株式分割が行われる前の金額を記載しています。

以 上